

高取町土佐街なみ地区

「高取土佐街なみ
あまの川計画実行委員会」



高取町 土佐街なみ
「町家の雛めぐり」
3/1(土)～31(月)
10:00～16:00(開催時間は
展示場所によって異なる)
所 高市郡高取町
土佐街なみ一帯町家
近鉄吉野線 壺阪山駅
下車すぐ
※「雛の里親館」には徳
島県勝浦町から預かつ
た雛人形約500体が展
示される。
問 高取町観光案内所
「夢創館」TEL 0744・52・1150

「奈良・もてなしの心推進県民会議」では、
生き生きとした生活や交流を育むまちづく
りを実践している地区を、「もてなしのまち
づくりモデル地区」として認定。高取
町土佐街なみ地区もその一つです。



「常時客が往来していた半世紀前の活気を取り戻そう」と結束する
実行委のメンバー。(中央が代表の野村さん)



お雛さまが運んできた 城下町の出会いと交流

日本屈指の山城として名を
はせた高取城。弥生3月、そ
の城跡へと続く土佐街道を歩
くと、町家で愛蔵されてきた
雛人形が迎えてくれます。
去年始まった「町家の雛めぐ
り」では、町内42軒が雛人形
や自宅を公開。各家伝来の人
形を囲み、訪れた人と住民が
おしゃべりに花を咲かせまし
た。

幼い頃、戦時中で雛まつり
を祝えなかったという観光客
は、町家で話し込むうち「高
取で自分の雛まつりがやっと
できました」と涙声に。耳を
傾けていた住民も、手に手を
重ねます。雛めぐりを企画し
た実行委員会の野村幸治代表
は「観光客の一番の望みは地
域の人との交流。住民の願い
と訪れる人の思いを一致させ

るよう、知恵を出し合ってい
ます」と地域活動に邁進して
います。

とはいえ、課題も浮上。街
道沿いには急ぎよ、トイレが
増設されましたが、その費用
は住民が町の特産品などを販
売して捻出しました。求める
より、まず地域で実践。そん
な高取マインドの定着ととも
に、空き家だった町家が資料
館などの「もてなしの拠点」
として、次々に息を吹き返し
始めたのです。

来る人と迎える人をつなぐ
縁結び。蔵から目覚め出たお
雛さまには、そんな新たな役
目が与えられました。春の訪
れとともに、街道筋では今年
も人々が楽しげに故郷を語り
心を通わせ合うのでしょう。



雛めぐりが終わり、客足が戻
る兆しを喜んだ店主は「頑
張ったら結果が出るから商売
は楽しい」と元氣な感想を寄
せた。



1か月間で8151人の観光客を集めた
雛めぐり。公開される人形の数も、今年
は去年の1.5倍以上に増えそうだ。



女性ボランティアが餅花を
手作り。来訪者を迎える3
月、ハレの日にも似た心躍
る季節がやってくる。